

吉野ヶ里町立東脊振小学校

学校教育目標

校長室だより 夢に向かって輝く児童の育成

児童数 356名 No.73

令和3年6月21日 文責 校長 林 寛 ポカもん



茶摘み体験 3年生

東脊振小では、毎年3年生が総合的な学習の時間の中で、「日本茶」について学習しています。今から800年ほど前に栄西禅師が中国から持ち帰ったお茶の種を東脊振の山に植えたのが日本茶の発祥とされていて、東脊振小の校歌の中には「思えば村は 栄西の 茶の発祥の ゆかりにて…」という一節があります。

今年も6月17日（木）に、毎年お世話になっている松隈の多良正裕先生と、松隈地区の老人会の皆さんにお世話になりながら、松隈地区の茶畑で茶摘みを体験しました。3年生の子供たちは額に汗を光らせながら、自分で摘んだ茶の葉を口に入れて、「おいしい」「なが〜い」と感想を伝え合っていました。その後、近くのふれあい交流館に移動し、大きな釜で炒ってもらったお茶の葉をグループに分かれて手で揉みました。手で揉んでいるとお茶の葉のいい香りがして、子供たちの顔も自然に笑顔になっていました。



3年生はこの後も多良先生にお世話になりながら、美味しい日本茶の入れ方や、栄西禅師がお茶の種をまいたとされる霊仙寺跡の見学などの学習を続けます。東脊振で育ったからこそできる貴重な体験であり、日本人が好む日本茶について知る楽しい時間になると思います。

当日は、NHK佐賀放送局のニュースで学習の様子が紹介されていました。右のQRコードから学習の様子の動画やインタビューの様子を見ることができます。



家庭学習と子育て



忙しい中での「家庭学習がんばろう週間」へのご協力ありがとうございます。この取り組みが親子の交流の懸け橋や子育てのヒントになればと思っています。親が「ほめる」「認める」を意識して接すれば、家庭学習は子供をほめるツールになります。時間があれば、親子で一緒にやる(競争する)ことも楽しいコミュニケーションとなり、子供たちのやる気スイッチONにつながるのではないのでしょうか？

PTA成人教育部が企画されている家庭教育学級の講演の再配信を私も視聴しました。熊丸先生のお話は子育てについてのヒント満載です。ぜひご視聴ください。

- 1日（木）スクールカウンセラー来校日（終日）
- 6日（火）特別校時（全校5校時）（12日まで）
- 7日（水）平和集会（TV放送）
- 13日（火）クラブ活動⑥（4年生以上）
- 14日（水）地区児童会 大そうじ
- 15日（木）スクールカウンセラー来校日（終日）
- 19日（月）給食最終日
- 20日（火）1学期終業式
- 21日（水）個人懇談会（終日）
- 26日（月）個人懇談会（午後）
- 27日（火）個人懇談会（午前）



引き続き、感染症防止として「3密」を避けつつ、あわせて熱中症予防として、状況に応じてマスクを「取る」、水分を「取る（摂る）」ことの大切さについても呼びかけています。 ※ 毎朝の登校前の健康観察と検温もお願いします（本人や同居家族にかぜ症状がある時は登校させない）。